

## 中部地方向け基本方針

- 東海と北陸という文化や歴史、風土が大きく異なるエリアからなる中部地方。それぞれのエリアに応じた放送やサービスを一層充実させていきます。各放送局は、それぞれの地域に特有の課題と真摯(しんし)に向き合い、地域に暮らす人たちのニーズに応え、幅広い世代から親しまれる放送局を目指します。さらに、7つの放送局がもつネットワークも生かし、各地の特性に根ざしたコンテンツをより広く発信していきます。また、多様な価値観や個性を尊重し、共生社会の実現に寄与します。
- 中部地方はこれまで何度も台風・大雨、記録的な猛暑・大雪といった多くの自然災害に見舞われてきました。東海地方では南海トラフ巨大地震による甚大な被害が想定されています。それらの災害に備え、日頃から防災・減災につながる情報の発信に努めます。そして、災害発生時にはテレビ、ラジオ、インターネットそれぞれのメディアの特性を生かして、正確・迅速に必要な情報を届けます。また、新たな段階を迎えた新型コロナウイルスや激変する国際情勢、円安による物価高騰など地域の経済や生活に多大な影響を及ぼす社会課題について多角的に発信し、命と暮らしを守る公共メディアとしての役割を果たします。
- 4月の統一地方選挙(投票日・2023年4月9日、23日)では、地域に与える影響や争点など有権者の判断のよりどころとなる情報を、丁寧にわかりやすく伝え、公平・公正で正確な選挙報道に万全を期します。
- さまざまなスポーツチームが存在する中部地方。試合の中継はもちろん、各放送局のニュース・情報番組を通じて、プロ・アマチュアを問わず地元のスポーツを盛り上げ、地域の活性化に貢献します。また、各地の大自然やエンターテインメントなど多彩なジャンルのコンテンツを届けるとともに、放送・デジタル・イベントを連動させ、地域の視聴者の幅広い関心と期待に応える放送局を目指します。

# 各局の重点事項

## 名古屋放送局

- **地域の人々の命と暮らしを守る情報の発信に全力で取り組みます**

東海地方は、巨大台風や記録的な大雨などによる自然災害に繰り返しさらされてきました。また、南海トラフ巨大地震による甚大な被害も想定されています。こうした事態に備え、日頃から防災・減災につながる情報の発信に積極的に取り組みます。いざという時には、ライフラインなどの“本当に求められている”情報を、テレビやラジオ、インターネットなどあらゆるメディアの特性を生かして正確・迅速に届けます。
- **「どうする家康」を通じて愛知県の魅力を積極的に発信し、地域に愛される放送局を目指します**

愛知県が主な舞台の一つとなる大河ドラマ「どうする家康」。徳川家康ゆかりの地域など、ドラマをきっかけに地域振興に注力する各自治体との連携を深めながら、地域の一員として愛知県の魅力を発信していきます。また、東海地方の学生と一緒に番組やイベントなどさまざまな企画を制作・実施するプロジェクトを通して、若年層との新たなタッチポイントを創出します。放送・デジタル・イベントなどさまざまな手段を駆使して、地域の人々の期待に応える放送局を目指します。
- **地域の課題に向き合い、地域社会に貢献します**

平日午後6時台のニュース・情報番組では、話題のスポットからの中継や、外国人などのさまざまな背景を持つ人たちとの“多文化共生”をテーマにしたコンテンツを引き続き発信します。また、地域の人々から寄せられた疑問を継続的に取材し、解決への道筋を探り、双方向の結びつきを強化します。金曜午後7時台の地域放送番組では、地域の視聴者の関心の高いテーマをこれまで以上にビビッドに伝えます。また、プロ野球「中日ドラゴンズ」やサッカーJリーグ「名古屋グランパス」など地元チームの試合を中継するほか、デジタル・イベントとも連動させ、地域を盛り上げます。コンテンツ制作にあたっては、お互いの多様性を認め、人格や個性を尊重し合う社会の実現につながる番組作りや演出に努めます。

## 金沢放送局

- **石川県民の命と暮らしを守り、地域に役立ち信頼される放送局を目指します**

石川県では、近年、集中豪雨による浸水被害が増加し、能登では依然として地震が相次いでいます。たび重なる自然災害に対応するため、地域の防災・減災情報の発信拠点として、災害報道に全力で取り組むほか、県民の防災意識を高めることに貢献します。平日午後6時台のニュース・情報番組を中心に、県民が知りたい情報と課題、コロナ禍後の地域社会の再生をはじめ、大相撲の郷土出身力士、サッカーJリーグ「ツエーゲン金沢」など、地域のスポーツも積極的に取り上げます。さらに放送とデジタルで多角的に発信し、地域の人々に役立ち、信頼される放送局を目指します。
- **“北陸発”の地域放送番組の定着を目指し、地域の活性化と発展に寄与します**

金沢・福井・富山の北陸の3つの放送局が合同で昨年度開発した金曜午後7時台の地域放送番組では、これまでの常識や伝統を打ち破ろうと立ち上がった人たちを取材。北陸3県の“光”だけでなく“影”にもタブーなく切り込んでいきます。若い世代にも見てもらうため斬新な演出に挑戦、北陸の未

来についてとことん語り合います。さらなる定着を目指し、引き続き北陸に共通する課題に正面から向き合い、放送とデジタルで発信を強化していきます。

## 静岡放送局

### ■ 県民の命と暮らしを守る報道に全力を尽くし、安全で安心な社会に貢献します

県民の命と暮らしを守るため、地域の防災・減災情報の発信拠点として、災害報道に全力で取り組みます。特に、南海トラフ巨大地震と大津波、富士山の噴火は約360万人が暮らす静岡県に甚大な被害を及ぼすおそれがあります。また近年大きな被害を出している台風、大雨や土砂災害、竜巻などの災害に備えて、防災・減災情報を繰り返し丁寧に伝えて県民の防災意識を高め、発災時には各メディアの特性を生かして、正確・迅速に情報を届け、県民に寄り添った発信を続けます。

### ■ 地域の課題に向き合い、地域に貢献する地域放送とインターネット発信に努めます

2021年の熱海土石流災害と2022年の台風15号による被災からの復興や、激変する国際情勢などの影響を受ける地域の経済と生活、社会的な課題について、放送とインターネットで多角的な発信に努め、県民に必要とされ頼りにされる放送局を目指します。全国のネットワークを最大限生かして平日午後6時台のニュース・情報番組と金曜午後7時台の地域放送番組を充実させます。NHKの公共的価値を高めるため、静岡が舞台の一つとなる大河ドラマ「どうする家康」と連携し、富士山など自然、歴史・文化を生かしたコンテンツや、サッカーなどプロ・アマチュアを問わず地域で愛されるスポーツを発信し、地域の発展に貢献します。地域放送番組や大河ドラマのNHKプラスでの配信をPRするなど視聴者のみなさまとのつながりを強化していきます。

## 福井放送局

### ■ 地域の課題や魅力を掘り起こし、地域に愛される公共メディアを目指します

再稼働と廃止の間で議論が続く県内の原子力発電所の動向や、2024年春の北陸新幹線(金沢―敦賀間)の開業に向けた動きなど、県民の関心が高いテーマを丁寧にわかりやすく伝えていきます。平日午後6時台のニュース・情報番組と金曜午後7時台の地域放送番組を両輪として、放送と連動したデジタル発信などコンテンツを強化、地域に愛される公共メディアを目指します。

### ■ 北陸新幹線開業を盛り上げ、地域の活性化に寄与します

北陸新幹線の県内開業に向けて、放送とイベントの連携を強化し、地域を応援します。新幹線沿線の市町はもとより、嶺南地域への発信の強化や2024年大河ドラマ「光る君へ」など、地域と連携した放送やイベントを実施し、福井県全体の活性化に寄与します。

## 富山放送局

### ■ 情報発信の拠点となり、地域に愛される放送局を目指します

大地震や水害などの災害時にも放送機能を維持し、命と暮らしを守るための情報を発信し続けます。第1スタジオと8Kシアター、ハートプラザを一体空間とした公開スペースを活用して、テレビやラ

ジオの公開番組を放送し、視聴者のみなさまとのつながりを深めます。また、放送とともに、SNSやインターネットなどとも連携させ、デジタル発信も一層強化し、幅広い世代に富山の情報を届けます。

#### ■ 県民の期待に応え、地域の文化・生活の向上につながる情報を伝えます

平日午後6時台のニュース・情報番組では、視聴者の目線に立ち、“今、県民が知りたいこと”を、伝え手の顔が見える形で届けます。金曜午後7時台の地域放送番組では、伝統文化・歴史・自然など、富山の魅力をさまざまな角度から伝える番組や、地域で暮らすみなさんが直面する課題を深く掘り下げる番組をお届けします。また、サッカーJリーグ「カタレ富山」をはじめとする地域のスポーツを、中継やニュース・情報番組で伝え、富山のスポーツを盛り上げます。

## 津放送局

#### ■ 視聴者の期待に応え、“地域の役に立つ”放送局を目指します

平日午前11時台の情報番組や午後6時台のニュース・情報番組を通じて、視聴者にとって必要な情報や暮らしの役に立つ情報を発信するとともに、地域に暮らす人々に寄り添い、生活者の視点で地元の課題を解決する方法を探り、地域の魅力を全国に発信する番組作りを行います。三重県は南海トラフ巨大地震による大規模な災害が予想されるとともに、近年の大雨などによる水害が甚大化する中、ニュースやL字型画面の放送などで、正確で信頼される防災・減災情報を届けます。

#### ■ 視聴者とのふれあいを大事に、より身近な存在になります

視聴者の意見や疑問を、SNSやホームページなどへの投稿も活用して幅広く集め、ニュースや情報番組できめ細かくこたえることや、公開イベントや地域で人気のスポーツ中継を実施して、視聴者と触れ合う機会を増やします。地域で活躍する人にスポットをあて、放送を通して応援することで、三重県がもっと元気になることを目指します。金曜午後7時台の地域放送番組では東海地方全体に視野を広げ、地域の課題や問題をより深く掘り下げると同時に、未来に向けた解決策を探ります。

## 岐阜放送局

#### ■ 岐阜県の“いま”を発信、信頼と親しみのある放送局を目指します

平日午後6時台のニュース・情報番組では、政治や経済、地域の話や暮らしに役立つ情報を丁寧に取材し、視聴者のニーズを見極めて発信します。取材者みずからが出演して解説を行うなど、よりわかりやすい情報発信に取り組み、作り手側の“顔が見える”身近な放送局を目指します。視聴者からの投稿も番組で積極的に活用しながら、地域の人々に“自分のための放送局”だと感じてもらえるよう、より地域に根ざした放送サービスに尽力します。

#### ■ 地域の人々をつなぎ、未来の希望を伝える情報を充実させます

岐阜県にはさまざまなルーツを持つ約5万7千人の外国人が暮らしています。文化も価値観も多様な隣人によりよく暮らしていけるよう、互いの距離を縮め、理解するきっかけとなる放送に取り組みます。また、自分たちの未来と向き合う若者の姿を追い、その視線の先にある地域や生活の課題とともに掘り下げます。多文化への理解と共生、希望の持てる未来につながる情報を、SNSやホームページとも連動し、広く発信していきます。